

平成30年9月12日から13日まで開会された「第3回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

報 告

●平成29年度健全化判断比率の報告について

……報告

実質公債費率は11.3%であり、早期健全化基準の25%を下回っており、良好な状態であると認められる。将来負担比率についても、31.5%となっており、早期健全化基準の350%と比較するとこれを下回っており、良好な状態にあると認められるとの報告がありました。

●平成29年度資金不足比率の報告について

……報告

補正予算 (一般会計)

●平成30年度奥尻町一般会計補正予算(第5号)

……原案可決

国民健康保険病院事業会計、簡易水道事業特別会計、港湾施設用地造成事業特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計について、それぞれ

資金不足比率が発生していないことから、現在のところ経営は良好であると認められるとの報告がありました。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億9536万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を44億8634万2千円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕	地方交付金	2千円	〔歳出〕	繰越金	4535万2千円
	地方交付税	1億3752万2千円		諸収入	482万5千円
	使用料及び手数料	10万円		総務費	680万4千円
	国庫支出金	184万7千円		民生費	642万円
	道支出金	572万円		衛生費	9479万2千円
				農林水産業費	198万5千円
				商工費	5万7千円
				土木費	843万6千円
				消防費	△126万6千円
				教育費	51万7千円
				公債費	△156万3千円
				諸支出金	7866万9千円
				災害復旧費	51万7千円

補正予算 (特別会計)

●平成30年度奥尻町バス交通事業特別会計補正予算(第1号)

……原案可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ33万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を4864万4千円としました。

●平成30年度奥尻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

……原案可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3330万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を4億1558万3千円としました。

●平成30年度奥尻町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
 ……原案可決

円を、収益的支出に115万3千円をそれぞれ追加し、総額6億6162万6千円及び8億4412万2千円としました。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ704万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億6777万円としました。

●平成30年度奥尻町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
 ……原案可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ364万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を5億1487万円としました。

●平成30年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)
 ……原案可決

収益的収入に9000万

人 事

●奥尻町教育委員会教育長の任命について
 ……同意

次の方が議会の同意を得て、再任されました。

字奥尻 石島 孝司氏

任期 平成30年10月23日
 ～平成33年10月22日

●奥尻町教育委員会委員の任命について
 ……同意

次の方が議会の同意を得て、再任されました。

字奥尻

水野 展久氏

任期 平成30年10月1日
 ～平成34年9月30日

●奥尻町固定資産評価審査委員会委員の選任について
 ……同意

次の方が議会の同意を得て、再任されました。

字奥尻

佐藤 仁氏

任期 平成30年10月1日
 ～平成33年9月30日

●奥尻町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

選挙の方法は、議長による指名推選と決定し、指名のとおりの方が委員及び補充員に当選しました。

委員

字奥尻

小林 賢三氏

字赤石

野口 整一氏

字宮津

鈴木 等氏

字青苗

松川 眞智雄氏

補充員

字奥尻

柴野 憲司氏

字球浦

工藤 孝子氏

字青苗

押見 雅代氏

字富里

村田 ヒトミ氏

議会運営委員会

(9月7日)

9月12日に開会する第3回定例会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については、3日間とし、各団体から要請されていた意見書については、内容を精査し、2意見書について各委員による提案とすることなどを決めました。

(9月12日)

9月12日の本会議の日程が予定より早く終わったため、同日午後より決算審査特別委員会を繰り上げて開催することとしました。

また、同日をもって決算審査特別委員会が終わったため14日予定の本会議を13日に繰り上げることを決めました。

議会を傍聴してみませんか

☆次回定例会は12月です☆